

令和4年度 3月(第7回) 理事会議事録

日 時 : 令和5年3月8日(水) 19:00~19:55

本会議場および Zoom による Web 参加

出席者 : (会場) ナースプラザ福岡 3F 303 研修室

会 長 外山洋子

副 会 長 倉重康彦、緒方昌倫

総務局長 池上新一

運営理事 生田幹博、木村賢司、加藤康男、牟田正一、田代恭子
佐藤謙一、嶋田裕史、新田誠、野田哲寛、浦園真司

理 事 吉田重人、多田利治、樋口雄哉、石川雄太

監 事 北里謙二、小山宣輝

書 記 中島涼

事 務 局 金子千代美

(Web)

副 会 長 大久保文彦

理 事 西野達士

参 与 西浦明彦

欠 席 者

運営理事 赤池一男

書 記 市丸加奈子

【議 事】 司 会 総務局長 池上新一

◇議 題

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策 (4月以降) について 外山会長
2. 令和5年度定時総会について 池上総務局長
3. 第32回福岡県医学検査学会について 新田運営理事
4. タスク・シフト講習会について 木村運営理事
5. 医療技術者セミナー報告 外山会長
6. 各部報告
7. 各地区報告
8. その他

◇会長挨拶（外山洋子）

コロナは落ち着いてきましたがインフルエンザ A が流行っています。福岡市では高病原性鳥インフルエンザ H5 亜型が出たとのことで、類似するような症例が出た場合は報告するようにと通達が出たりとまだまだ大変な状況です。今日もたくさんの議題がありますので、忌憚のない意見をよろしくをお願いします。

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策（4月以降）について 外山会長
4月以降も現状維持で、それぞれの職場、施設の感染対策に従った行動をとることとする。全理事承認した。
2. 令和5年度定時総会について 池上総務局長
前回理事会でお話ししたように、5月27日（土）14：00より八仙閣にて行います。理事の皆さんは13：00集合で様々な準備をお願いします。準備時間は1時間で、14：00から1時間、講演会を行います。講師はファイナンシャルプランナーである貝原收氏をお招きする予定です。講演後は約30分間、表彰式を行います。表彰式後に総会を行い、約1時間30分、17：00前後を終了予定としています。総会後には懇親会も行いますので、全理事参加をお願いします。そろそろ議案書の初稿が出来上がると思いますので、再度お渡ししますので修正をお願いします。
3. 第32回福岡県医学検査学会について 新田運営理事
資料に沿った説明。
3月6日に業務分担会議を行った。特別講演、教育講演、シンポジウムについては資料記載の通り。純真学園大学よりボランティア学生を派遣頂ける予定。韓国京畿道からも参加されるとのことであり、会議室等を追加で準備する予定。今後会場視察予定。講演や通訳等の手配については外山会長にお願いすることとなります。
佐藤學術部長より
一般演題は3月1日から日臨技システムにて登録開始となっています。4月末日締切りですので、関連施設の皆さんへの声掛けをいただき、たくさんの登録をお願いします。
4. タスク・シフト講習会について 木村運営理事
3月25日の講習会の予約状況はキャンセルがあり、2枠空きとなっています。4月8日分はまだ20枠の空きがあります。今後の方向性として来年度からは年間10回を目安に行う予定です。年間600人が受講し4年間ですので2400人、トータルすると3000人くらいが受講できる予定です。
5. 医療技術者セミナー報告 外山会長
2月18日（土）に3年ぶりに現地開催されました。これまでは市民にも広報し、参加いただいていたがコロナウイルス感染症を考慮し、関連4団体のみでの開催となった。参加者は39名でした。「Covid19禍における各団体の活動報告」として当会からは大

久保副会長に発表いただいています。

6. 各部報告

●管理・運営（生田）

資料提示あり。発送文書としては賛助会へ、2023年度会費納入のお願い、会誌への広告募集の案内を配布している。タスク講習会での施設使用のため、純真学園大学に施設利用のお願いを提出している。会員動向については資料を参照して下さい。

●財務管理部長（田代）

提示した資料に沿った、令和5年2月の会計報告。

●学術部長（佐藤）

資料に沿った学術研修会の開催状況報告。

2件の応募があった学術奨励基金の審査結果報告。2月9日に選考会を開催し、久留米大学病院 一ノ瀬技師の応募を採用とした。その結果報告書を提示し、詳細が説明され反対意見なく全理事承認した。

2023年度以降の各地区研修会のあり方についてアンケート調査を行った。結果として、zoomをなくすことはできないだろうが、zoomばかりではコミュニケーション不足が生じる。地区主催の規模の大きい研修会では今後、現地とzoomを併用した、ハイブリッド開催を企画されているようですが、少人数の各学術部門研修会をどのようにするのかを考えなくてはならないが、それには機材等の整備も考えなければいけないと思われるが、理事の皆様にも意見を伺いたい。

先のニューリーダー研修会でもSNSを活用した運用の検討が必要となっていたことはまさしく同じことではないかとの生田理事より発言もあり、今後ワーキンググループを作り検討していく事となった。

●精度管理（牟田）

資料に沿った説明。

精度管理研修会を3月4日にzoomにて開催した。144名の参加でした。

2023年度の月例サーベイの申し込みを開始しています。

2024年度以降の九州地区への試料提供体制をどうしていくか、血液・HbA1cサーベイの採血をどうするのか、継続議案です。

外山会長より、他県がどのように行っているのか採血同意書等の取り寄せを行っている。医療事故があってはいけないので、色々と参考にしながら決めていかなければいけない。来年度には実行できるように取り組みたい。

福岡市民病院 坂本技師より、次年度から県医師会の精度管理解析委員を退きたいので、福臨技より後任の選出をお願いいただきたいとの申し出があっている。

県精度管理事業の責任者等への確認を行いながら、後任を検討していくこととなった。

●広報・情報管理（嶋田）

資料に沿った説明。

3月28日に会誌ふくおか3号を発送予定です。皆さんのお手元に原本が回っていると思いますので最終確認をお願いします。

●企画運営（木村）

2月16日に行われた日臨技災害対策研修会報告。

やっていただきたい3つのこと。①災害対策マニュアルの作成 ②各都道府県の災害対策本部用メールアドレスの作成 ③行政との連携の構築。

マニュアルはすでに作成しているが、ひな形をもらっているなので、照らし合わせて再構築していく。メールアドレスについては各県名前だけ変更した共有のメールアドレスを作成しており、google ドライブなどで災害時には情報を共有することが出来る。行政との連携の構築については、かなりの月日を要すると思われる。

●公益事業部長（加藤）

福岡県医師会主催 県民健康づくりセミナーのYouTube動画配信が行われていまずので、ご視聴ください。福岡市民の健康を歯と口から守る集いの会議に3月15日WEBにて参加予定。

7. 各地区報告

●福岡地区（新田）

資料に沿った会議と研修会報告。

書記の方の選出をお願いされていて各施設声かけていますが、なかなか見つかりません。理事の方々もお声掛けいただければと思っています。

●北九州地区（赤池）地区長は不参加

報告事項なし。

●筑後地区（野田）

資料に沿った会議報告。

延期していた後期講演会を3月13日（月）に行わせて頂きます。

●筑豊地区（浦園）

資料に沿った研修会と会議報告。

2月16日に日臨技助成金申請を行っておりました、第8回筑豊臨床検査発表会を開催しました。参加は48名でした。

8. その他

◇共催申請 0件

◇後援依頼 0件

その他

外山会長より

北九州の赤池地区長より体調不良を理由に運営理事を辞したいとの連絡が入っています。早急に地区長を専任いただきたいが人選に苦慮しているようです。法務局に登録していますので、理事を退任する場合は辞任届の提出が必要で、登録抹消の手続きが必要です。理事の定数は満たしているため、新理事選出の必要はないが、北九州地区の県の活動を活発にさせていただくためにも、新理事推薦をお願いしたい。現在の北九州地区3名の理事の方々より1名を推薦頂くか、新たに1名推薦頂くかとなります。理事は総会での承認が必要となるので、

新たに理事を推薦頂く場合、今度の総会での承認となる。北九州地区の役員推薦委員の先生には3月末までに決めていただくようお願いしています。

倉重副会長より

第56回九州支部医学検査学会の決算が確定しました。財務関連を担当して頂いた方々に深く感謝いたします。参加総数が1424名、有料参加者数は1025名でした。

最終決算書を提示され、最終的には黒字決算であったとの報告であった。

外山会長より

今年度から書記をしていただいていた浜の町病院の中島技師が転勤のため、退任されることとなりました。

中島技師より、退任あいさつ。

議事録作成 令和5年3月10日

池上新一

議事録署名

_____ 印 _____ 印 _____ 印